

下田総合庁舎 定例記者懇談会資料

令和4年4月22日

賀茂地域局

次回の定例記者懇談会
令和4年5月25日（水）
午前9時30分から
会場：賀茂キャンパス

目 次

◎重要施策発表

新規就農者の確保～直売所の新規出荷者育成に向けた支援活動～	1
(賀茂農林事務所)	

◎5月の行事予定

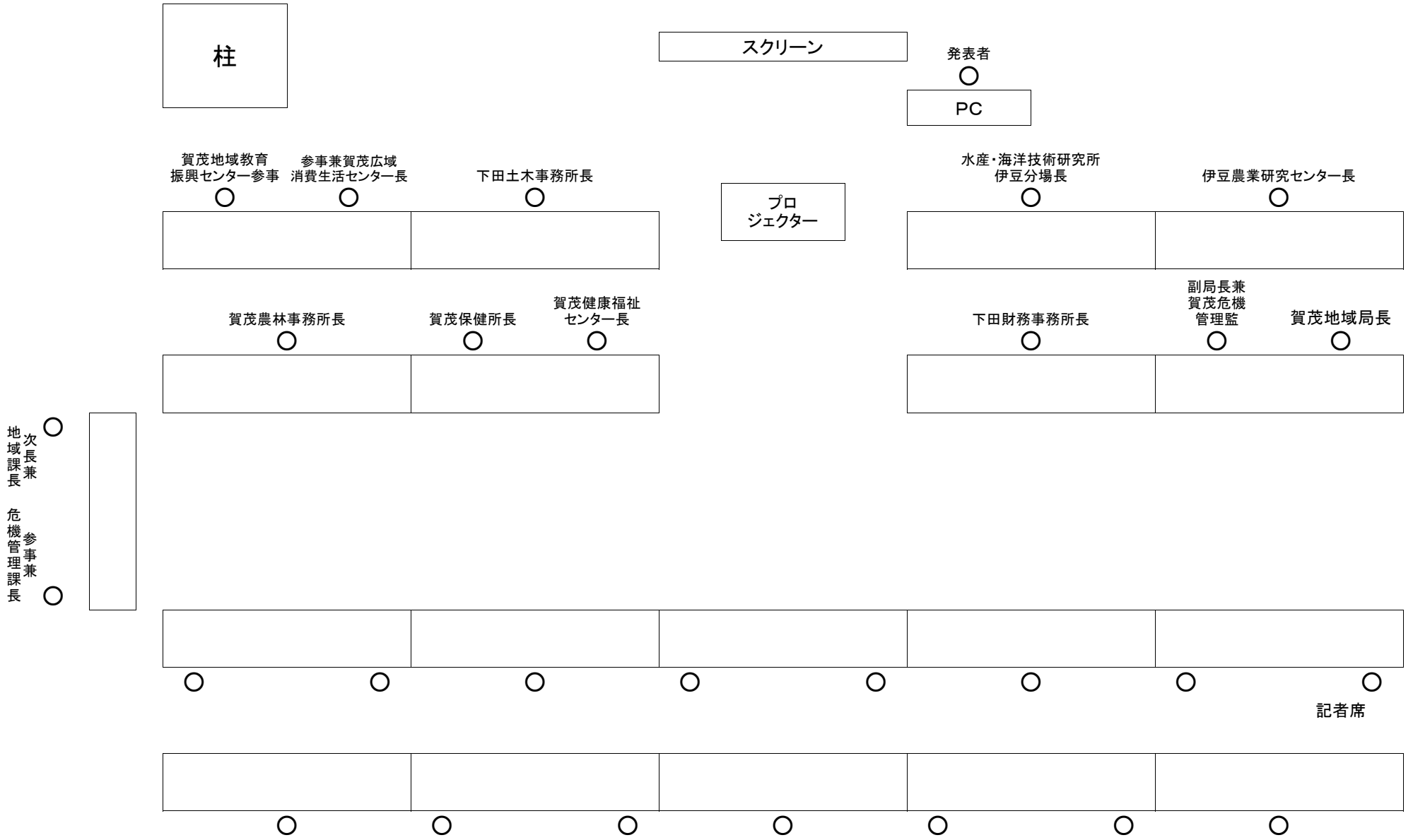
行事予定表	8
賀茂キャンパス活用プログラム	
「静岡県立大学 社会人講座」第16回講座	10
(賀茂地域局地域課)	
防災講座の開催	12
(賀茂地域局危機管理課)	
「自動車税(種別割)の納期内納付について」	13
(下田財務事務所)	
児童福祉週間街頭キャンペーンの実施について	14
(賀茂健康福祉センター)	
「なんでもかんでも相談会」(賀茂地域)を開催	15
(賀茂健康福祉センター)	
令和4年度 南伊豆山葵生産組合品種検討会	16
(賀茂農林事務所)	
直売所の新規出荷者育成に向けた支援活動	17
(賀茂農林事務所)	
令和3年度 賀茂広域消費生活センターにおける相談等の状況	19
(賀茂広域消費生活センター)	
消費者月間街頭キャンペーンの実施	20
(賀茂広域消費生活センター)	
消費生活出前講座の実施(4月予定分)	21
(賀茂広域消費生活センター)	
高校生消費者教育出前講座の実施	22
(賀茂広域消費生活センター)	

令和4年4月22日 定例記者懇談会 参加者名簿

	役職名	氏名
1	賀茂地域局長	やまね まさつぐ 山根 正嗣
2	賀茂地域局副局長兼賀茂危機管理監	ぬまの かつし 沼野 克史
3	下田財務事務所長	はらだ なおあき 原田 直彰
4	賀茂健康福祉センター所長	たなか ひさし 田中 尚
5	賀茂健康福祉センター医監兼賀茂保健所長	ほんま よしゆき 本間 善之
6	賀茂農林事務所長	やぶざき たけひこ 藪崎 武彦
7	農林技術研究所伊豆農業研究センター長	たねいし もとひろ 種石 始弘
8	水産・海洋技術研究所伊豆分場長	すずき もとお 鈴木 基生
9	下田土木事務所長	とつか ひろふみ 戸塚 博文
10	賀茂広域消費生活センター所長	まつなが としの 松永 俊乃
11	賀茂地域教育振興センター参事	つちや かずみ 土屋 一巳
12	賀茂地域局次長兼地域課長	あおき かつひろ 青木 克裕
13	賀茂地域局参事兼危機管理課長	すずき かなめ 鈴木 要

賀茂地域定例記者懇談会 座席表

(下田総合庁舎別館 2階 賀茂キャンパス)



出入口

記者席

記者席

新規就農者の確保

～直売所の新規出荷者育成に向けた支援活動～

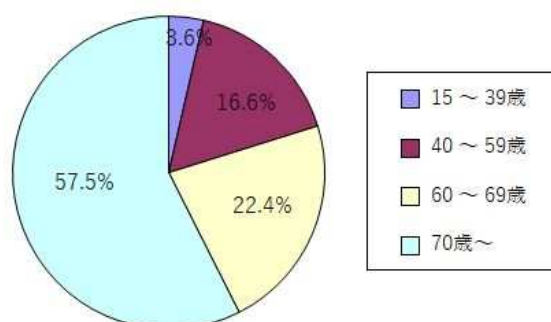


賀茂農林事務所

はじめに

管内における農業の担い手の状況

年齢階層別 農業従事者数



	H27	H28	H29	H30	R1	R2
新規就農者数（人/年）	6	4	1	7	16	6

農政の動きも「追い風」

- ・「半農半X」など「多様な経営体」も頼りの時代
- ・「小規模から就農支援」、「直売所出荷で農業入門」など農業への敷居を下げる動き

国の「新たな食料・農業・農村基本計画」説明資料から抜粋

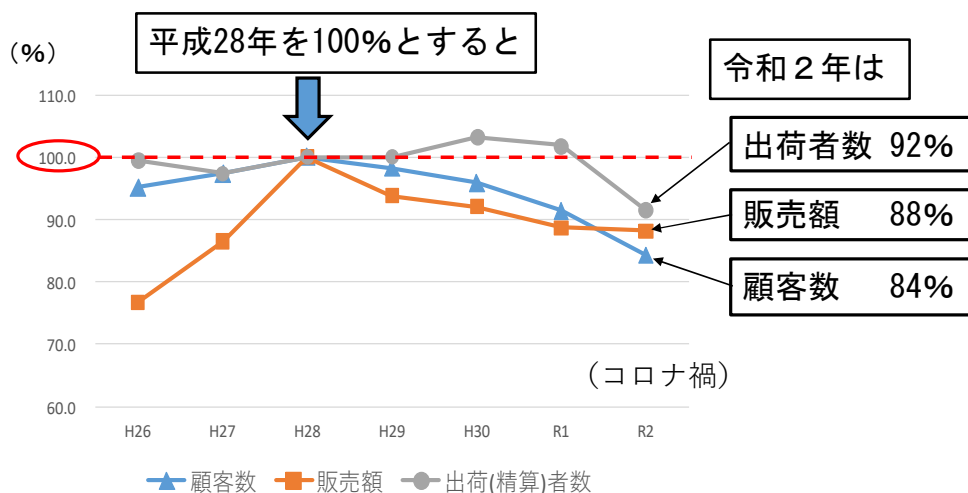


直売所「南伊豆湯の花」について

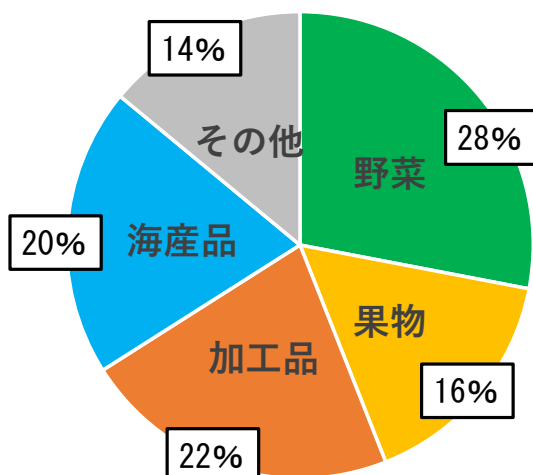
- ・所在地 南伊豆町下賀茂
- ・開設 平成17年
- ・リニューアル 平成20年
- ・年間顧客数 約15万人
(レジ通過)



現状① 顧客数・販売額・出荷者数の推移



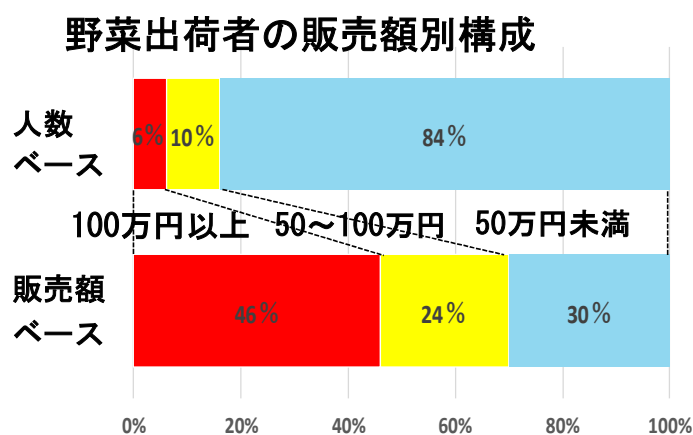
現状② 販売額の部門別比率 (令和2年)



野菜は売り場の
花形的存在！



現状③ 野菜出荷者の課題（令和2年）



販売額50万円以上

人数ベース 16%

販売額ベース 70%

平均年齢 70歳以上



このままでは販売減少



新規出荷者を確保！

課題と対策 新規出荷者育成に向けて

	課題	対策
①	農業を学ぶ場は？	研修農場を開設
②	農業を教えるには？	指導体制を整備
③	農業を始めるには？	研修後のフォロー

対策① 研修農場-1 開設手続き検討

開設方法は大きく二つ

	市民農園方式	体験農園方式
開設者	利用者に区画を貸す	開設者自身が農業経営
利用者	借りた区画で自ら栽培	開設者の農園で農業体験



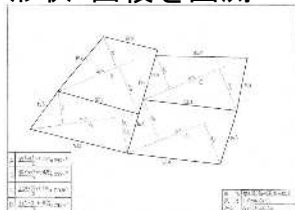
こちらを選び
栽培指導付きの市民農園スタイルに！

対策① 研修農場-2 候補地の調査と区画割り

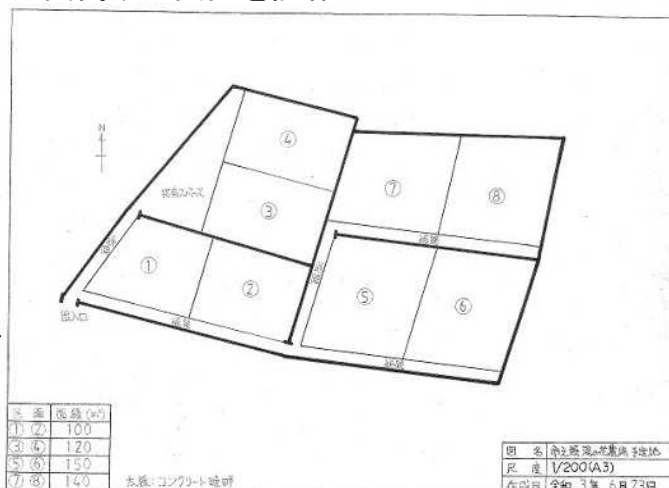
農地をメジャーで計測



形状・面積を図測



区画割りの図面を試作



対策② 指導体制-1 決めること・やること

農場運営	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営要領（利用ルール）の作成 ・ 農場管理体制の整備
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ カリキュラムの作成 ・ 実習、座学の内容と方法、講師 ・ 教材（機械、種苗・肥料等）の調達
受講生確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 募集方法 ・ 受講応募者の面接・選考・説明方法

対策② 指導体制-2 計画を作成

誰でも無理なく続けられる標準的な「カタチ」とは…

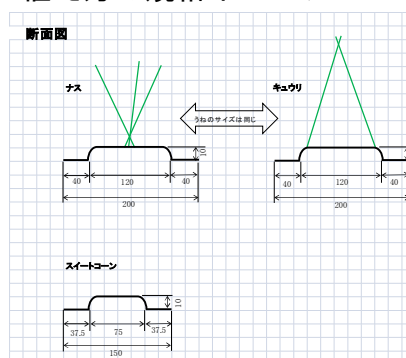
実習品目と栽培位置のイメージ

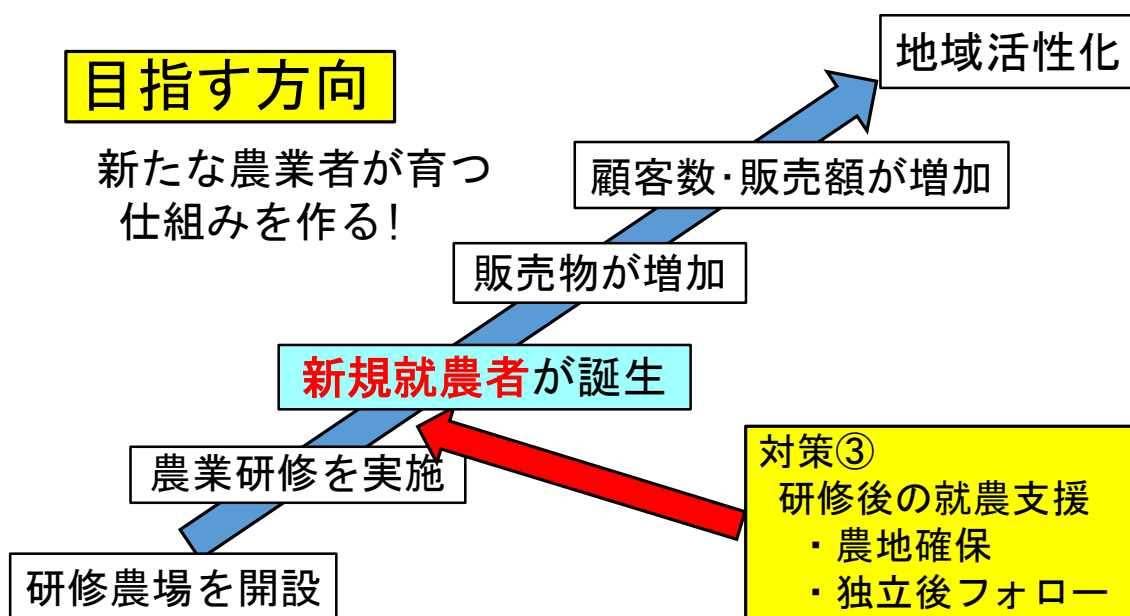
夏作	スイートコーン	
	キュウリ	ナス
秋冬作	ハクサイ	ブロッコリー
	ダイコン	ホウレンソウ

農林事務所の若手職員による検証



植え方の規格イメージ





行事予定表（令和4年5月分）

日	曜日	賀茂地域局	下田財務事務所	賀茂健康福祉センター	賀茂農林事務所	下田土木事務所
1	日					
2	月		自動車税(種別割)納税通知書発送			
3	火					
4	水					
5	木					
6	金					
7	土					
8	日					
9	月					
10	火	防災講座（南伊豆認定こども園） 10:00～11:30 南伊豆認定こども園			農場実習 13:30 湯の花研修農場	
11	水					
12	木	防災講座（下田小学校） 12:55～13:40 下田小学校				
13	金					
14	土					
15	日					
16	月	訓練視察（南伊豆東中学校） 10:00～11:30 南伊豆東中学校				
17	火	職員向け研修（稲取高等学校） 13:00～14:00 稲取高等学校				
18	水					
19	木					
20	金	賀茂キャンパス活用プログラム「静岡県立大学 社会人講座」第16回講座 13:30～15:00賀茂キャンパス				
21	土					
22	日					
23	月	庁舎見学（下田認定こども園） 10:00～11:00 賀茂危機管理庁舎				
24	火					
25	水	定例記者懇談会 (9:30～ 賀茂キャンパス)				
26	木	防災講座（稲取保育園） 10:00～11:00 稲取保育園				
27	金	職員向け研修（さくら幼稚園） 15:00～16:30 さくら幼稚園				
28	土					
29	日					
30	月					
31	火	防災講座（下田保育所） 10:00～11:00 下田保育所	自動車税(種別割)納期限		農場実習 13:30 湯の花研修農場	

行事予定表（令和4年5月分）

日	曜日	農林技術研究所 伊豆農業研究センター	水産・海洋技術研究所 伊豆分場	賀茂広域 消費生活センター	賀茂地域 教育振興センター	伊豆観光局
1	日					
2	月					
3	火					
4	水					
5	木					
6	金					
7	土					
8	日					
9	月					
10	火					
11	水					
12	木					
13	金					
14	土					
15	日					
16	月			13:30～15:00 特別法律相談		
17	火					
18	水					
19	木					
20	金			10:00～11:00 消費者月間街頭キャンペーン		
21	土					
22	日					
23	月					
24	火			13:10～13:30 下田高校PTA出前講座		
25	水					
26	木					
27	金					
28	土					
29	日					
30	月					
31	火					

令和4年4月22日

賀茂キャンパス活用プログラム「静岡県立大学 社会人講座」第16回講座

(賀茂地域局)

(要旨)

「静岡大学、静岡県立大学、静岡文化芸術大学と賀茂地域1市5町の相互連携に関する協定」に基づき、賀茂キャンパスにおいて、静岡県立大学による「観光人材育成のための社会人講座」の第16回講座を令和4年5月20日（金）に実施する。

※参加費は無料、毎月1回開講予定（単発の参加可）

(概要)

日 時	第16回 令和4年5月20日（金） 13:30～15:00 ※毎月1回継続実施
会 場	静岡県下田総合庁舎別館2階 賀茂キャンパス ※別館1階玄関からお入りください。 ※駐車場台数に限りがあるため、公共交通機関の利用・車の乗り合わせに協力願います。
内 容	講師：静岡県立大学大学院 八木 健祥 研究科長兼ツーリズム研究センター長 『若年層から見た賀茂地域観光』
対 象	県民（定員48人）
参加費	無料
申 込	 QRコードからの申込、もしくは、 静岡県立大学ツーリズム研究センターのメール：trc@u-shizuoka-ken.ac.jp、 又はFAX：054-264-5476に氏名、所属、電話番号を記入の上お申込みください。 ※定員に達した場合は、参加をお断りすることがあります。
問合先	賀茂地域局地域課 電話：0558-24-2204 主催：静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科附属ツーリズム研究センター 共催：静岡県賀茂地域局

※新型コロナウイルス感染症対策（3密の防止、出席者のマスク着用、検温、手指消毒、演台のシールド設置等）に十分留意した上で実施します。

※当日受付にて検温を実施しますが、2週間以内に37.5度以上の発熱があった場合は出席をお控え願います。

※感染拡大の状況によっては、開催を延期又は中止とする場合があります。

担 当：賀茂地域局地域課

連絡先：0558-24-2204

賀茂キャンパス 観光人材育成のための 社会人講座

主催：静岡県立大学ツーリズム研究センター
協賛：静岡県賀茂キャンパス活用推進委員会

2022年 第16回

5月20日(金) 13:30～15:00

静岡県下田総合庁舎内賀茂キャンパス(下田市中531-1)

若年層から見た賀茂地域観光

講師：八木 健祥

静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科長
兼 ツーリズム研究センター長

1958年10月 静岡市生まれ

1981年4月 日本銀行入社、景気動向調査の一環として全国各地の
観光業の実態を調査

2019年4月 静岡県立大学経営情報学部教授

【専門分野】観光政策、観光教育

【主要研究】

2020年4月～ 賀茂地域観光景気動向調査

2020年12月 コロナ禍における首都圏居住者から見た伊豆観光への
ニーズ調査結果について

2021年9月 中部横断道路開通に伴う山梨県から静岡県への観光効果

2021年10月 商業高等学校における観光教育のあり方について



働きながら学べる最新の観光情報。無料で参加できます。

メール、FAXもしくはQRコード
からお申込みください。

静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科付属
ツーリズム研究センター

Mail: trc@u-shizuoka-ken.ac.jp

FAX : 054-264-5476



防災講座の開催

(賀茂地域局 危機管理課)

(目的)

賀茂地域局危機管理課では、防災における「自助・共助・公助」の基本を踏まえた地域防災力強化のため、自主防災組織、教育機関、ボランティア組織等、地域の防災を担う組織と連携して、防災講座や連絡会議等の開催、訓練・研修等を実施している。

(概要)

実施日時	実施場所	実施対象	内容等	備考
5月10日(火) 10:00~11:30	南伊豆認定こども園 (南伊豆町)	5歳児	地震体験	
5月12日(木) 12:55~13:40	下田小学校(下田市)	4年生	ICT	
5月16日(月) 10:00~11:30	南伊豆東中学校 (南伊豆町)	全校	訓練視察	
5月17日(火) 13:00~14:00	稲取高等学校 (東伊豆町)	職員	DIG	
5月23日(月) 10:00~11:00	下田認定こども園 (下田市)	5歳児	庁舎見学	
5月26日(木) 10:00~11:00	稲取保育園 (東伊豆町)	3~5歳児	地震体験 防災ダック	
5月27日(金) 15:00~16:30	さくら幼稚園 (河津町)	職員	クロスロード	
5月31日(火) 10:00~11:00	下田保育所 (下田市)	4・5歳児	地震体験 防災ダック	

(計 8回)

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、中止又は延期の可能性があります。

(お願い)

学校での防災講座を取材する際には、各学校まで取材を行う旨をご連絡くださいますようお願いいたします。

講座の内容については、変更になる場合があります。

講座の内容に関するお問合せは下記担当までお願いいたします。

担当：危機管理課 森（連絡先：0558-24-2004）

「自動車税(種別割)の納期内納付について」

(下田財務事務所)

(要旨)

下田財務事務所では管内の自動車約1万8千件(前年対比98.1%)に対し令和4年度の定期課税を行うが、その調定額は約6億5千万円(前年対比98.9%)である。

自動車税(種別割)は、静岡県が様々な事業を進める上で、年度当初に確保できる貴重な財源となっている。

このため、毎年納期内に納めていただけるよう、広報活動に取り組み、年々納期内納付率が向上している。

今年度も更なる納期内納付を推進するため、広報活動を始めとした様々な取組を実施する。

(概要)

1 納期限：令和4年5月31日(火)

2 納税通知書の発送：令和4年5月2日(月)

3 納期内納付のための広報の取組

- ・新聞広告への掲載
- ・市町広報誌への掲載
- ・町内会回覧板による周知(市町の軽自動車税(種別割)の納期内納付広報と併せて実施)
- ・有線テレビでの放送
- ・ポスターの掲示(金融機関、公的機関、駅、大型事業者等)
- ・懸垂幕(下田とうきゅう)の設置
- ・県総合庁舎、スーパーマーケットでの放送
- ・街頭広報 等

4 その他

- ・スマートフォン決済アプリを使用し、PayPay、LINE Pay、au Pay、楽天銀行アプリでの納付も可能となっています。

(コンビニ店頭での、スマートフォン決済アプリによる納付はできません。)

- ・「静岡県納付サイト」から、クレジットカード納付で納付することもできます。
- ・従来どおり、コンビニエンスストア、金融機関窓口等で納付もできます。

担当：課税課 課税第2班 自動車税担当

連絡先：0558-24-2017

児童福祉週間街頭キャンペーンの実施について

(賀茂健康福祉センター)

(目的)

静岡県では、「児童福祉週間」の普及・啓発を図るため、各関係団体、各健康福祉センター及び市町と連携し、県内の駅周辺等で街頭キャンペーンを実施することとしました。

賀茂健康福祉センターにおいては、以下のとおりキャンペーンを実施します。

キャンペーンに当たっては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に十分に配慮いたします。

(概要)

- 1 日時
令和4年4月27日(水) 午前10時から午前10時30分まで
- 2 場所
東急ストア下田とうきゅう(下田市東本郷1丁目2-1)
- 3 主催
静岡県賀茂健康福祉センター(協力:下田市福祉事務所)
- 4 参加人数
計5名程度
- 5 配布物
児童福祉週間啓発チラシ等の配布

※児童福祉週間とは

…5月5日の「こどもの日」からの一週間で、地域の宝である子どもたちの健やかな成長について国民みんなで考えることを目的に、昭和22年に始まりました。

担当 福祉課 福祉こども班
電話 0558-24-2055

「なんでもかんでも相談会」（賀茂地域）を開催

(賀茂健康福祉センター)

1 概要

コロナ禍の長期化や社会情勢の変化により、病気や障害、法律問題、仕事や生活困窮など、様々な「悩み」を抱えている方が増え、その「悩み」も複雑化かつ専門的なため、行政のみならず、医療、司法、福祉の専門家による相談対応が求められています。

一方、医療、司法、福祉の専門家が一体的に相談に応じる機会がないため、各専門家に個別に相談に行かなければならず、相談を受ける窓口の担当者も、他の専門家と連携し、「悩み」を抱えた方を一体的に支援することが困難な状況です。

このため、令和3年度に引き続き、医療・司法、福祉の専門家が一同に会し、様々な悩みを抱える方々に対し一体的に支援を行う「なんでもかんでも相談会」を実施します。

2 開催予定日（令和4年度）

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
5月14日 (土)	7月9日 (土)	9月10日 (土)	11月26日 (土)	1月28日 (土)	3月11日 (土)

※ 開催時間 13:30～15:30

3 開催場所

○2会場で実施

- ・下田地域：賀茂キャンパス（下田総合庁舎 2階）
- ・東伊豆地域：東伊豆町立図書館 2階 会議室

4 受付方法

○電話による予約制

電話番号 054-344-0550（静岡市清水医師会）

○予約なしで当日直接来場も対応しますが、当日の相談状況によりお受けできない場合もありますので、可能な限り電話での事前予約をお願いします。

担当 生活保護課

電話 0558-24-2055

令和4年度 南伊豆山葵生産組合品種検討会

(賀茂農林事務所地域振興課)

(要旨)

わさび田は、地域により立地、気象、土質、水質などが異なり、さらに、人為的に栽培環境をコントロールすることが困難なため、地域に適した優良品種への期待が大きい。

このことから賀茂管内のわさび生産者で組織される、「南伊豆山葵生産組合（昭和29年設立、事務局：賀茂農林事務所）」では、賀茂地域に存在するわさび優良品種の選抜とその普及に取り組んでおり、例年、検討会を実施している。

本年は下記により開催し、各組合員が優良と思われる品種を持ち寄った上で検討・選定し、増殖について協議する。

(概要)

開催日時 令和4年4月28日（木） 午後1時30分から午後3時まで

会場 下田総合庁舎2階第3会議室（下田市中531番地1）

内容

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 協議事項
 - (1) 品種の選抜と検討
 - (2) メリクロン苗の増殖について
 - (3) 伊豆農業研究センターわさび科より情報提供
 - (4) その他・情報交換

担当：地域振興課

連絡先：0558-24-2079

直売所の新規出荷者育成に向けた支援活動

(賀茂農林事務所地域振興課)

(目的)

賀茂農林事務所は、農林水産物直売所を核とした地域振興支援として、直売所自らが行う農業研修制度の体制整備を支援している。

この度、南伊豆町下賀茂の直売所「南伊豆湯の花」が開設した農業研修農場において、新規出荷者育成に向けた研修活動が始まった。

(概要)

1 研修農場の場所 南伊豆町市之瀬地内



2 内容

(1) 農場実習

夏作 ナス、キュウリ、トウモロコシの栽培

秋冬作 ハクサイ、ブロッコリー、ダイコン、ホウレンソウの栽培

(2) 基礎講義 植物生理と野菜栽培、土作りと肥料、病害虫と農薬

3 農場実習の開催日 別紙（予定）

4 受講生 4組（複数による受講可）

5 講師 賀茂農林事務所職員、南伊豆湯の花出荷者

担 当： 地域振興課

連絡先： 0558-24-2079

別紙

農場実習の開催日（予定※）

時間は各回 13:30～

回次	月	日	曜	主な内容
1	4	12	火	開講 夏野菜(ナス・キュウリ・スイートコーン)の施肥、耕うん、うね立て・マルチ張り
2	4	19	火	スイートコーンの播種 ナス・キュウリのうね立て・マルチ張り(前回続き)
3	5	10	火	ナス・キュウリの定植 スイートコーンの間引き
4	5	31	火	ナス・キュウリの整枝・誘引、追肥 病害虫防除の方法
5	7	5	火	夏野菜の収穫・調整 ナス・キュウリの整枝・誘引、追肥
6	8	16	火	秋冬野菜(ハクサイ・ブロッコリー)の播種
7	8	30	火	夏野菜の片付け 秋冬野菜(ハクサイ・ブロッコリー・ダイコン・ホウレンソウ)の施肥、耕うん
8	9	13	火	秋冬野菜のうね立て ダイコン・ホウレンソウの播種、ハクサイ・ブロッコリーの定植
9	10	11	火	秋冬野菜の追肥、中耕・土寄せ
10	11	15	火	秋冬野菜の収穫・調整
11	2	21	火	秋冬野菜の片付け、堆肥施用、耕うん 閉講

※ 雨天等による予備日は原則 2 日後の木曜日とする
(天候や生育状況によりさらに変更の可能性あり)

令和3年度 賀茂広域消費生活センターにおける相談等の状況

(賀茂広域消費生活センター)

1 要 旨

- ・ 203件(令和2年度の0.78倍。賀茂地区人口千人当たり約3.5件)の消費生活相談を受け付けた。
- ・ あっせん等により延べ約1,600万円を救済(未然防止、被害回復)できた。
- ・ 令和4年からの成年年齢引き下げに向けて身に付けておくべき知識について管内の3高校で講座を実施したほか、高齢者に対して合わせて4回、403人に出前講座を実施した。

2 消費生活相談

(1) 市町別相談件数(相談者住所)

年度	下田市	東伊豆町	河津町	南伊豆町	松崎町	西伊豆町	その他・不明	計	対前年度比
R3	70	39	19	33	21	15	6	203	76.6%
R2	68	56	26	40	31	26	18	265	—

(2) 年齢別相談件数(契約者)

年代	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明	計
件数	4	11	17	22	21	27	69	32	203
割合	2.0%	5.4%	8.4%	10.8%	10.3%	13.3%	34.0%	15.8%	100%

(3) 主な消費生活相談

相談分類(※)	主な相談の概要	件数
インターネット通信サービス	光回線の契約勧誘、ネット上の解約手続きの煩雑さ	13件
他の教養・娯楽サービス	出会い系サイト、オンラインゲームへの課金	12件
化粧品	定期購入を解約したい	11件
電気	料金が安くなると勧誘されて契約したがやめたい	10件
電報・固定電話	固定電話の契約勧誘	10件
商品一般	メールによる架空請求、不審メール	9件
他の金融関連サービス	暗号資産、FXへの投資	9件
魚介類	電話勧誘で買うことにしたがやめたい	7件
音響・映像製品	注文したものが届かない、など通信販売のトラブル	7件
娯楽等情報配信サービス	アダルトサイトの架空請求	7件
内職・副業	ネット上の「簡単に儲かる仕事」は全く儲からない	7件
他の保健・福祉	介護保険還付金詐欺	6件
その他		95件
計		203件

担 当：賀茂広域消費生活センター 松永
連絡先： 0 5 5 8 - 2 4 - 2 2 0 6

消費者月間街頭キャンペーンの実施

(賀茂広域消費生活センター)

1 目的

5月の「消費者月間※」に併せて賀茂広域消費生活センター、賀茂地域1市5町及び警察が一体となった消費者被害防止の街頭キャンペーンを実施し、早期の消費生活相談を促す。

※ 昭和43年5月30日に「消費者保護基本法（消費者基本法の前身）」が施行されたことにちなみ、国では、昭和53年に5月30日を「消費者の日」に、また昭和63年に5月を「消費者月間」に制定した。

2 概要

- ・ 日 時 令和4年5月20日（金） 午前10時から1時間程度
- ・ 場 所 東急ストア下田店（下田市東本郷1-2-1）
- ・ 参加者 下田市及び賀茂郡5町の消費者行政担当課、下田警察署生活安全課、賀茂広域消費生活センター等の職員など約10人
- ・ 内 容 啓発用グッズ等を配布して、「18歳は大人です」「困った、不安と思ったら、すぐ相談」を呼びかける。
- ・ その他 雨天決行

担 当： 賀茂広域消費生活センター 松永
連絡先： 0 5 5 8 - 2 4 - 2 2 0 6

消費生活出前講座の実施（4月予定分）

（賀茂広域消費生活センター）

（主旨）

賀茂広域消費生活センターでは、消費者被害の未然防止を図るため、悪質商法に関する知識やその対処法についての講座や、SDGsの達成のため消費者ができる消費行動のひとつであるエシカル消費[※]の普及の講座等を通年で実施しています。4月の出前講座の予定は下記のとおりです。

日 時	会 場	講座内容	対象者等
4月27日（水） 14:00～14:30	西伊豆町 保健センター 2階会議室	賀茂地域における消費者被害について	西伊豆町消費生活研究会 20人程度

※ エシカル消費

「エシカル」とは、「倫理的な」とか「道徳的な」という意味。

人や社会、環境に配慮したものやサービスを選んで消費することです。

例) 森林保全につながる製品を選ぶ、フェアトレード商品を買う、地元の商店で買い物をする。

担 当： 賀茂広域消費生活センター

連絡先： 0558-24-2206 松 永

高校生消費者教育出前講座の実施

(賀茂広域消費生活センター)

(概要)

令和4年4月から成年年齢が引き下げられ、18歳になると未成年者取消権の保護対象から外れることとなりました。

悪質事業者は未成年者取消権がなくなる年齢をターゲットにしており、現在、消費生活相談件数は満20歳を境に大幅に増加しています。

高校生で成人となる生徒の消費者被害を防止するために高校が行う消費者教育の取組を支援し、出前講座に県から講師を派遣します。今年度はPTA総会の場をお借りして、保護者に対しても出前講座を行います。

(出前講座の予定)

日 時	場 所	対 象
令和4年5月24日(火) 13:10~13:30	県立下田高校	保護者
令和4年6月20日(月) 15:20~16:10	県立下田高校(全日制)	1年生
令和4年7月5日(火) 14:00~15:00	県立松崎高校	保護者
令和4年9月21日(水) 17:35~19:15	県立下田高校(定時制)	1~4年生
令和5年3月13日(月) 8:45~9:35	県立松崎高校	1~2年生

(内容)

- 成年を迎えるにあたって必要な消費生活の基礎知識
 - ・ 契約やお金の基礎知識
 - ・ 若者が狙われやすい商法
 - ・ ネットショッピングの注意点
 - ・ 暮らしとお金
 - ・ 消費生活センターの紹介 など

担当： 松 永

連絡先： 0558-24-2206